



2026年6月24日

各 位

会 社 名 丸 八 証 券 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 鈴 木 卓 也
(コード：8700 東証スタンダード)
問 合 せ 先 常 務 執 行 役 員 マ ネ ジ メ ン ト 本 部 長
津 坂 聡
(TEL. 052-307-0850)

取締役会の実効性評価の結果の概要に関するお知らせ

当社は、取締役会の実効性を向上し、より充実したコーポレートガバナンス体制の構築と中長期的な企業価値向上を目指すため、東京証券取引所が定める「コーポレートガバナンス・コード」に基づき、取締役会の実効性に関する評価を実施しました。

その概要は下記のとおりです。

記

1. 評価の方法

取締役7名全員を対象に、取締役会事務局による匿名でのアンケートを実施し、その結果について、2026年4月30日開催の意見交換会において4名の非業務執行取締役により、分析・評価を協議致しました。

なお、アンケートの主たる項目は次のとおりです。

- (1) 取締役会の構成について
- (2) 取締役の役割と資質について
- (3) 取締役会の運営について
- (4) 取締役会の議案について
- (5) 取締役会を支える体制について

2. 評価の結果（概要）

アンケートの結果においては、下記のとおり、ほとんどの項目で前年度評価の同等以上の評価となっており、非業務執行取締役による協議においても、取締役会全体の実効性は、適切に確保されていると評価されました。

【アンケートの実施および集計の方法】

- ① 2025年度における取締役会の実効性に関するアンケートを実施し、取締役全員からそれぞれの項目について評価を得た。(2026年4月)

なお、評価項目は下表1-①から5-②までの15項目で、アンケート用紙には大項目(1～5)についての意見等の記載欄を設けた。

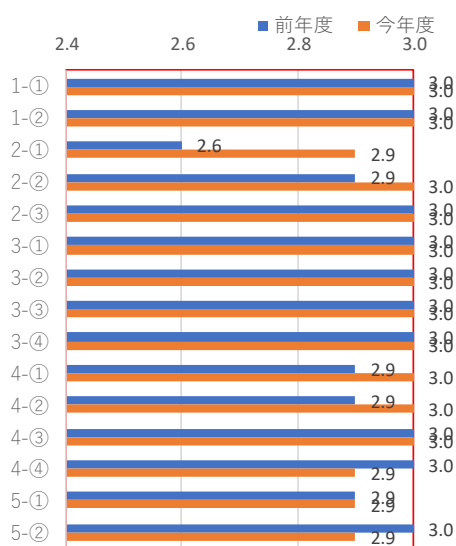
1. 取締役会の構成に関する質問	① 取締役会を構成する人数
	② 構成員は多様性が適切に確保されているか
2. 取締役の役割と資質に関する質問	① 社外取の事業内容・業界知識・経営環境への理解
	② 社外取締役の兼任状況及び就任期間
	③ 社外取締役の知見・能力
3. 取締役会の運営に関する質問	① 取締役会の開催日程、開催頻度
	② 取締役会の審議時間
	③ 取締役会の議事進行
	④ 取締役会における発言の状況・雰囲気
4. 取締役会の議案に関する質問	① 取締役会の議案の事前提供
	② 取締役会の議案の適切性
	③ 議案資料の量・内容の適切性
	④ 審議内容
5. 取締役会を支える体制に関する質問	① 社外取締役への情報提供
	② 業務執行取締役と社外取締役の連携

- ② 評価は「十分適切である」「ある程度適切である」「あまり適切でない」「全く適切でない」の4段階で、それぞれの評価を下記の点数として集計し、各項目の平均を評価スコアとした。

1. 十分適切である	3点
2. ある程度適切である	2点
3. あまり適切でない	1点
4. 全く適切でない	0点

- ③ アンケートの結果

アンケート項目	前年度	今年度	増減
1-① 取締役会構成人数	3.0	3.0	0.0
1-② 構成員の多様性	3.0	3.0	0.0
2-① 経営環境等の理解	2.6	2.9	0.3
2-② 兼任状況・就任期間	2.9	3.0	0.1
2-③ 社外取締役の知見・能力	3.0	3.0	0.0
3-① 開催日程、開催頻度	3.0	3.0	0.0
3-② 審議時間	3.0	3.0	0.0
3-③ 議事進行	3.0	3.0	0.0
3-④ 発言の状況・雰囲気	3.0	3.0	0.0
4-① 議案の事前提供	2.9	3.0	0.1
4-② 取締役会の議案	2.9	3.0	0.1
4-③ 議案資料の量・内容	3.0	3.0	0.0
4-④ 取締役会の審議内容	3.0	2.9	-0.1
5-① 社外取締役への情報提供	2.9	2.9	0.0
5-② 社外取締役との連携	3.0	2.9	-0.1



3. 今後の対応

当社は、持続的な成長と中長期的な企業価値向上のために、今回の評価結果を踏まえ、下記の取組をすすめ、取締役会の実効性の向上を図ってまいります。

- ・重要事案にかかる取締役会決議が予定されている場合は、前月あるいは前々月に事前協議の機会を設ける。
- ・当社の「人・企業風土」に関する社外取締役の理解を深めるため、適宜、部支店長との意見交換の機会を設けることを検討。
- ・改正CGコードを踏まえ、取締役のトレーニングについて、一律の研修に加え、取締役各々が専門分野での研修を受け知見を高める方式を導入。

以 上